

# 進路通信



第7号 令和6年2月16日  
東京都立武蔵台学園  
校長 金子 猛  
進路指導部

## 次年度に向けて整理してみよう

2月となり、校内でも多くの行事が終了しています。高等部における現場実習関係も佳境を迎えつつあります。これから実習へ行く生徒もいますが、今もてる力を十分に発揮してもらいたいと思います。

校内では、胃腸炎やインフルエンザなどがまだ見受けられます。一番の感染予防策はうがい、手洗いとなります。引き続き、御家庭でも言葉かけ等の御配慮をお願いいたします。

### 保護者向け進路講演会

保護者向け進路講演会『地域の中で自分らしく暮らし続けていくために～実体験や事例を通して～』

NPO 法人成年後見ウィルの理事長阿部様をお迎えして、ご自身の子育ての実体験やお仕事で関わられている事例を通して、卒業後の生活に向けてどんな取組をしていったらよいのかなど、より具体的に御講演いただきました。

障害のある方の住まいの場については右図のように、様々な住まいの場があり、ご本人の障害や希望によって、また住まいによっても支援（サービス）に違いがあることなどが分かりました。

お金についても、例として将来の収入がどのくらいあるのか、生活費として必要なのはどのくらい

か、親として用意しなければいけないのは…と、丁寧に教えていただきました。費用面については、どこの地域のどんなところに住むかということがポイントになってくるとのことでした。

#### 本日お話しすること

- |                   |                      |
|-------------------|----------------------|
| 01/ 障害のある人の住まいの場  | 04/ 自分らしく生きるために必要な力  |
| 02/ お金のこと         | 05/ 親が心がけておくこと       |
| 03/ お金を上手く管理するために | 06/ 成年後見制度と福祉制度のこれから |

#### 住まいの場の選択肢

- |                   |         |        |
|-------------------|---------|--------|
| 障害者支援施設<br>(入所施設) | グループホーム | ひとり暮らし |
| ぎょうだいや親族と同居       | シェアハウス  | 高齢者住宅  |



いくつかの事例も紹介していただきました。自分の希望を伝えられるかというのも大事ですが、本人のことを知っている人を周りに作っていくというのも大切なことだとのお話でした。

親として心がけておくこととよいこととしては、子供にとっての安全基地になること、子どものもつ力を信じていくことが大事であり、地域の人たちと繋がることも将来に繋がっていくとのことでした。

最後に成年後見制度や福祉制度についての話もありました。市区町村の取り組みによって、住みやすさの違いが大きくなるので、地域づくりが重要であり、そ

のためには行政等への働きかけも大事になってくるなどありました。

当日のお話を武蔵台 YouTube で限定公開しますので、ぜひ参考にしてください。当日の配布資料（スライドを印刷したもの）が必要な場合は、連絡帳等でお知らせください。

## 小学部5年生 就業体験

1月25日（木）小学部5年生は、コープみらい国分寺内藤店に就業体験に行ってきました。コープ未来では、店長さんにバックヤードの各所（運搬用エレベーター、ゴミ置き場、店長の仕事部屋、冷蔵庫など）や、各作業所（野菜、鮮魚、精肉、パン）の御案内いただきました。店長さんの部屋を見て「仕事の部屋だ」と言う児童もいて、「仕事」について考えるきっかけになったように思えます。普段利用している身近なスーパーの中にも、いろいろな仕事があることを学べたよい機会となりました。



ゴミを置く部屋。生ごみが腐らないように涼しくしています。



切る前に、大きなお肉を見せてもらいました。焼きたてのパンがお店に出されます。



野菜を切ってパックに詰めています。焼きたてのパンがお店に出されます。

自分の希望を
伝えるとは

どんなに障害の重い人でも意思がある

自分の希望を伝える場面はどんな時か

① 何を飲みたいか、食べたいか   ② 月に1回どこに出かけたいか   ③ これからの暮らしの場をどうしようか

希望を伝えるためのステップ

1  
「決める」という  
体験がある

2  
情報を得て活用する

3  
決めた希望を表明して  
実行する

Copyright © GENIUS GUILD INC. All rights reserved. 21

幸せな子ども時代が未来を豊かにする

**子どもを育てるのは家族**

- ・ 子どもにとっての安全基地になる  
表明した意思をしっかり受け止める

根源的な自信が身につく   人を信頼できるようになる   大変な時には助けを求められる   前向きに生きる

体験や経験を積み重ねる。お金より記憶財産を残す。

- ① 大人になってからの意思決定支援につながる

・ 子どもの持つ力を信じる  
どんなに障害の重い人でも自分のことを自分で決めることができる

**家族を支えるのは地域**

- ・ 子どもの障害がわかった時、それを受けとめることは難しい
- ・ 時間と支えが必要
- ・ 支援者や地域の人たちとつながる

Copyright © GENIUS GUILD INC. All rights reserved.

## キャリア・パスポートについて

年度末に実施される個別面談にて、今年度取り組んできたキャリア・パスポートをご覧ください。キャリア教育に関する部分が中心の内容となり、児童・生徒自らが記録を振り返り、自己の活動にいかしていくことが目的となっております。面談時に御提示させていただきます。よろしくお願いいたします。

進路に関して疑問に思うことや不安なこと、もっと詳しく知りたいことなど、質問、相談を随時、受け付けております。電話や下の2次元コードより、気軽にご相談ください。



見て・感じて・知る

よろしくお願いいたします

